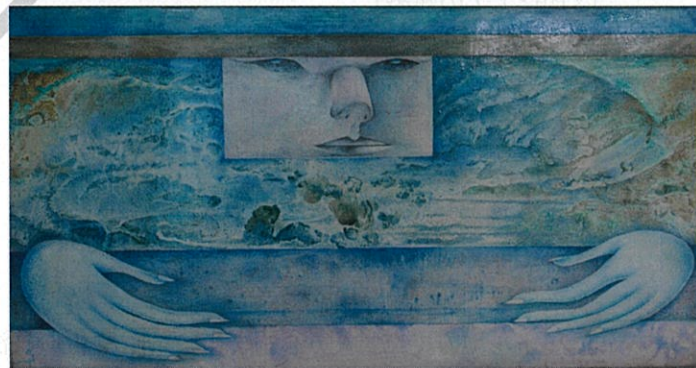
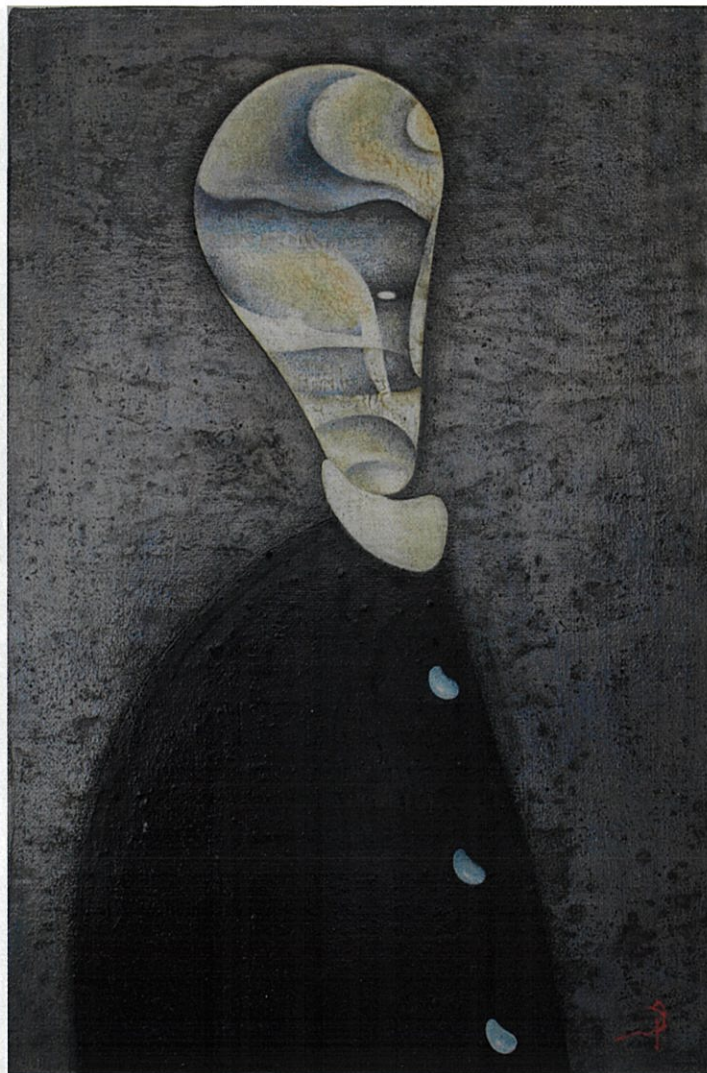


各報道機関 様

KJ00696099
2026年8月4日

発信課	社会教育部文化振興課
担当者	北村 秀樹
連絡先	電 話 直通25-7558
	F A X 0166-24-7011
	E-mail bunkashinko@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事【○】 募集【 】 契約・入札【 】 会議・説明会【 】 その他【 】
日 程	令和8年8月25日 10時00分 ～ 令和8年8月31日 12時00分
発表項目 (行事名)	旭川市民ギャラリー8・9月の展覧会について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	旭川市民ギャラリー（宮下通11丁目 上川倉庫蔵囲夢内）の展覧会を次のとおり開催しますので、周知の御協力をお願いいたします。 ○旭川市民ギャラリー8月の展覧会 展示会名 坂本 勲 油彩画・リキテックス・デッサン作品展 主催 坂本 勲 内容 幻想絵画、点描画、抽象画、半立体の展示 日時 令和8年8月25日（火）～8月31日（月） 10：00～17：00（最終日は12時まで） 入場料 無料 【今後の展覧会の予定（9月）】 ・国際書道協会 第36回 旭川地区連合会書道展 ・マミフラワー作品展 ・二科会写真部 北海道支部支部展 ・旭川手工芸交流会
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	問合せにつきましては文化振興課（担当：北村）までご連絡ください。
備 考	



坂本 勲

油彩画・リキテックス・デッサン作品展

2026年 **8.25** (火) ~ **31** (月)

10:00 - 17:00 ※最終日は正午まで

北海道 旭川市民ギャラリー

展覧会場: 旭川市民ギャラリー
〒070-0030 旭川市宮下通11丁目 上川倉庫蔵囲夢内
電話: 0166-23-3000 FAX: 0166-23-3005
(電話・FAXは旭川デザイン協議会事務局内にあります。)

作家アトリエの住所 東京都多摩市落合4-4-506
電話: 042-376-6216
問い合わせ担当: 笠井一子 090-3117-4790
kazu-n504i.tokio@ezweb.ne.jp
kazukos4521@icloud.com

■5年間連続の絵画展

1943年に私は旭川で生まれた。青雲小学校に入学後、昆虫採集に夢中になり、忠別川近くの牧場でエゾモンシロチョウを採って標本にした。また石狩川の支流で淡水魚トゲウオを網ですくい飼育した。それこそが大自然のリズムを実体験することだった。しかしこれらの生物は、今や絶滅種。自然のなかで様々な学ぶことで、鋭敏な神経と皮膚感覚的エネルギーを保持できたかどうか。すべての事象に拓かれた眼と耳の機能を発揮することができたかどうか

……。そうした幼児期を経て将来、私は絵描きになることを決意したのだ。

現在、私は東京在住。しかし故郷への想いは深く、旭川で初めての個展を開きたいと考え、今年から毎年八月末に、作品を展示発表することにした。是非、ご観覧下さい。以下に五年間連続の絵画展テーマを列記します。

第一回目 2026年8月25日～31日

「わたしのなかのわたし自身」

第二回目

「幻視する地平」

第三回目

「幻想としての建築」

第四回目

「変容する半立体的抽象作品」

第五回目

「魂のやどる自然」

■第一回目の作品展に寄せて

フランドル地方で15世紀から始まった描画法「古典技法」を研究し、自分独自の画法で「点描画」を描きました。大変時間のかかる技法ですが、耀くような透明感と深い配色の作品で、「ミクロ的な存在の中にマクロ的な宇宙を観る」という「宇宙観」を表わしています。それは旭川で育った私が、いつも満天の星を眺め「人間て、何とちっぽけな生き物なのか」と思っていたことに由来します。



展覧会場：旭川市民ギャラリー

〒070-0030 旭川市宮下通11丁目 上川倉庫蔵囲夢内

電話：0166-23-3000 FAX：0166-23-3005

（電話・FAXは旭川デザイン協議会事務局内にあります。）

作家アトリエの住所 東京都多摩市落合4-4-506

電話：042-376-6216

問い合わせ担当：笠井一子 090-3117-4790

kazu-n504i.tokio@ezweb.ne.jp

kazukos4521@icloud.com

